

2022年6月15日

Aims and Scope

日本健康開発雑誌は、日本健康開発財団が発行する和英混在のオープンアクセスジャーナルで、オンラインおよび冊子体で年1回6月に発行されている。オンラインの記事は、掲載と同時に誰もが閲覧できる。また、早期公開を実施し、J-STAGEの早期公開記事としての取り扱いも行っている。

日本健康開発雑誌は、健康に関する重要かつ独創的で新規性に富んだ論文等を広く掲載している。特に、温泉等の自然環境を利用した健康づくりや健康保養システム等に関すること、温浴施設や家庭での入浴、サウナ等の温浴など、温泉や入浴、その他の温浴に係ることなど、基礎的・実験的研究～臨床的・疫学的研究についての論文を特に広く歓迎する。ただし、健康に関する研究であれば温泉や入浴に関わらないことでも幅広く掲載をしているので、投稿が適切か迷うときは遠慮なく編集委員会へ問い合わせいただきたい。

本誌で掲載する論文の種類は、原著論文、総説、助成報告、短報の4種類である。原著論文と短報は、未発表の独自の研究を報告するものである。それ以外の論文は過去の研究の要約であっても構わないが、重要な洞察や新鮮な視点を加えたものでなければならない。

査読の方式について、本誌では、全ての種別の論文についてシングル・ブラインド方式の査読を行っている。出版倫理の方針について、論文の出版は、COPE（出版倫理委員会）のガイドラインに基づくワークフローによって行われている。

想定する読者は、医学や健康に関する研究を行う学界・産業界の研究者、事業者、医療従事者、学生、その他の関心のある人々等である。ジャーナルの目指すところとして、本誌は、優れた研究を発表する場として、健康にかかわること、特に他の雑誌では掲載されにくい温泉や入浴等の温浴に関する研究分野における国際的なコミュニケーションに欠かせない存在となるよう努めている。